

2022年1月14日

森永製菓株式会社は、埼玉県久喜市と
「スポーツを通じた住民の健康づくり推進」
に関する連携協定を締結

森永製菓株式会社(東京都港区芝 代表取締役社長・太田 栄二郎)は、このたび、埼玉県久喜市(梅田修一市長)及び、埼玉県久喜市教育委員会スポーツ振興課と、「スポーツを通じた住民の健康づくり推進」に関する連携協定を結びました。

1983年に健康事業部を設立して以来、「inゼリー」や「inバー」などスポーツ栄養学に基づいた商品の販売や、トップアスリートの競技力向上をサポートする森永製菓inトレーニングラボの30年以上にわたる運営により、スポーツを通じたヘルスケアの方法について、知識、技術、知見を集積してまいりました。

森永製菓は、2030ビジョンとして「ウエルネスカンパニーへ生まれ変わります」を宣言し、120年の歴史で培った信頼と技術を進化させ、世界のあらゆる世代のウエルネスライフをサポートしていくことを決めました。このたび埼玉県久喜市と連携協定を締結し、スポーツを通じた久喜市民の皆様の健康づくりについて、弊社の知識、技術、知見を活用し、様々な活動を提供してまいります。



(左から 森永製菓 榎本氏、森永製菓 佐藤氏、久喜市長 梅田氏、久喜市議会議員 川内氏)

■連携事項

- (1) スポーツをする子どもの増加と体力の向上に関すること
- (2) 成人のスポーツ実施者の増加に関すること
- (3) 障がいのある人のスポーツ参加者の増加に関すること
- (4) 手軽に参加できるスポーツ環境の整備に関すること
- (5) 食育を始めとする市民の健康知識の啓発に関すること
- (6) 協働事業の可視化・対外発信に関すること
- (7) その他第1条の目的を達成するために必要な事業に関すること

■連携協定締結への経緯と目標

森永製菓はスポーツを人々の健康増進に関わる重要な活動の一つ、としてとらえています。スポーツ時に適した商品の開発や販売だけでなく、トレーニングノウハウ、スポーツ栄養学についても、40年近く研究を重ねております。当社は2021年11月に久喜市出身のマラソンランナー、川内優輝選手とのサポート契約を締結しておりますが、川内選手が久喜市や全国の自治体へランニングを通じた地域貢献を行っていることをうけ、当社としても自らのスポーツに関するノウハウを社会へ還元し、一人でも多くの人々の健康維持・増進に向けた知識獲得や行動の一助となるべく働きかけていくべきと考えました。

久喜市と包括的な連携を締結することにより、一企業では行いづらかった地域全体を対象とした健康啓発活動の実施や、既存の久喜市のスポーツイベントへの参画、ならびにスポーツイベントの企画などを行い、住民の皆様への貢献を図ってまいります。